

そよげ風

山口市立小郡小学校学校だより

平成26年度No.11

平成27年2月24日

成長の証を感じながら

最近、給食時間になると、めずらしく校長室が賑わっています。卒業を控えた6年生が、毎日交代と一緒に給食に付き合ってくれるからです。そのつかの間の時間は、普段全体の場で子どもたちと関わることの多い私にとって、実に楽しいひとときです。

顔をつきあわせ、一人一人の声や表情を間近に感じながら話していると、普段とは違う新たな一面を知り驚かされることがしばしばです。慣れない校長室で緊張感を漂わせながらも、小学校生活の思い出や中学校生活に向けての思いを自分の言葉で懸命に語ろうとする姿、屈託のない笑顔や生き生きとした表情、照れながらも臆することなく得意なパフォーマンスを披露してくれる勇気に、思わず胸が熱くなります。そして、終始礼儀正しく実に落ち着いた6年生らしい一挙一動に、12歳としての成長の証をしっかりと感じとることができるのです。

思えばこの一年間、6年生はいつも最上級生としての強い自覚と責任感で、小郡小学校をしっかりと引っ張ってきてくれました。後輩たちはそんな頼もしい後ろ姿を追いかけ、あこがれを抱きながら過ごしてきました。まもなく巣立ちを迎える6年生は、その役割をほぼ終え、重責は5年生に引き継がれていきます。

先日、まもなく入学してくる新1年生が就学説明会で来校したとき、その手を優しく握ってしっかりとエスコートしてくれたのは、6年生からバトンを受け継ぐ5年生でした。ちょっぴり照れくさそうにしながらも、一生懸命お世話をするその姿は、すでに新しいリーダーとしての自信すら感じさせるとても素敵なものでした。また、新1年生との楽しいふれあいの会は、4月からいよいよお兄さんお姉さんになる現1年生が、張り切って何日も前から計画し準備してきてくれたものでした。

それぞれの学年には、発達段階に応じてその学年だからこその学びの場というものがあり、それは、他の学年にはないその学年がもつ良さや特徴だともいえます。その学年に応じた成長の証をしっかりと感じ取り、それを伝え、次のステージへと向かわせたいと思います。

新しい命が限りなく息吹く3月、子どもたちがさらに輝きを増す季節にしたいと考えています。

様々な人からいろいろな学びをしました

2億円の力 「租税教室」(1/29)

6年生は、県税事務所の岩本さんに、税金について教えていただきました。税金がない世界はどんな世界になるのか、DVDで体験しました。社会インフラが整備されていない荒廃した世界でした。自分たちの教育についても多くの税金がつかれていることを学びました。消費税として自分たちも納税していることを確認しました。

最後に、2億円の札束（見本）を見せていただきました。100万円の札束がびっしりと二つのケースに1億円ずつ詰まっています。ケースに入った札束を手にする6年生は、その重さに驚いていました。



招待する方も される方も楽しい「おもちゃランド」(1/29)

2年生が、いろいろな遊び場を用意し、1年生を招待する「おもちゃランド」が開催されました。2年生は、どんな遊び場にするか考え、道具や賞品を作り、1年生を招待します。今年用意された遊び場は、○ボーリング ○くじひき ○まとあて ○かんつみ ○けん玉 ○魚つり等です。1年生に楽しんでもらおうと2年生は一生懸命お世話をしました。お土産の賞品や賞状をもらい1年生はとても喜んでいました。1年生からお礼のお手紙が届き、2年生の喜びはさらに大きくなりました。



学習の入口としての「ブックトーク」(1/19)

4年生は、10歳ということで2分の1成人式を行います。これまでの成長を確認し、20歳になった時の自分をイメージします。どんな大人になりたいか、どんな職業に就きたいか。キャリア教育の一環でもあります。山口市立中央図書館の甲斐さんを迎え、職業に関するブックトークをおこないました。様々な職業に関する本の紹介と一部を朗読してもら



いました。憧れの職業やあまり耳にしたことがない職業もありました。4年生の廊下には、職業に関する本が約50冊置いてあります。休み時間や朝読書の時に手にとって読んでいます。今年度は、学習の入口や深まりのために、山口市立中央図書館の司書や図書館指導員によるブックトークを多くの学年が活用しました。

むかしの生活を学んだ七輪体験(1/29)

・小郡文化資料館見学(2/6)

3年生は社会科で「かわってきた人々の暮らし」の学習をします。むかしの生活を体験するために、七輪に火をおこし餅を焼いて食べました。紙の上に小枝をのせ、少し炭をのせて紙に火をつけます。もちろんマッチを使います。マッチのすり方は事前に練習しました。煙いのも我慢しうちわでパタパタとあおぐと炭に火がつきました。網を置き餅を焼きました。餅がぷうっとふくれるのを初めて見る子もいて驚いていました。保護者の方の協力により火傷をすることなく終わることができました。

後日、小郡文化資料館へ昔の道具の見学に行きました。生活に使われていた、かまどやなべ、自在鉤、みの、かさ、農作業の道具を見学しました。足でふむ「だいがら」の体験をさせてもらいました。



正しく使おう

「ケータイ教室」(1/29)

5年生は、KDDIの岡崎さんに、携帯電話やスマートフォン等の正しい使い方やトラブルに巻き込まれない方法について教えていただきました。

とても便利なケータイやスマホですが、それに生活や時間を拘束されるようになってはいけません。家庭でルールを作ることが大切です。

＜ルールの例＞

- ・使う場所 ・使う時間 ・使うとき
- ・フィルタリングをかける 等

心に刻んだ (1/29)

「薬物乱用ダメゼッタイ教室」

6年生は、学校薬剤師の中島さんに、薬物の怖さ、依存症の怖さ、誰に勧められてもきっぱりと断ることの大切さを教えていただきました。危険ドラッグは、身近に潜んでいます。「勉強に集中できる。やせることができる。」といった甘い言葉と「スピード」や「エス」といった名前、かわいい形状やラッピングで待ち構えています。

「病院や薬局で処方された薬以外はゼッタイに服用しない。」ことを家庭内で徹底しておきましょう。

新1年生がやってきた 「入学児童就学説明会」(2/19)

小郡小学校の「入学児童就学説明会」は、集団登校から始まりました。登校班の集合場所に新1年生と保護者の方が行き登校班と一緒に登校し、児童昇降口で受付をしました。「一緒に登校する」文字にすれば7文字ですが、簡単ではありません。次のような流れがありました。

- ・就学児童名簿から、地区ごとに分けました。
- ・地区員さんが新しい登校班の案を考えられました。
- ・学校で児童と一緒に新しい登校班を確認し、班長と副班長を決めました。登校班の後ろに6年生が付き新しい登校班での登校が始まりました。
- ・新1年生に登校班の集合場所・時刻を知らせる手紙を新しい班長を中心に書きました。
- ・新しい班長が、新1年生の家に手紙を届けました。

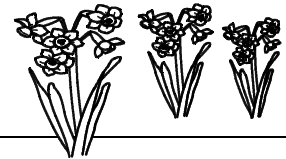
新1年生の家庭では、2月19日の朝、集合時刻に遅れないように苦労されたことでしょう。4月から毎日この生活が続きます。「早寝 早起き 朝ご飯」の心構えが親子でできたのではないのでしょうか。

保護者の方には、校長から小郡小学校の紹介等、1年の学年主任からは入学までの心得や準備物等について、生徒指導主任からは持ち物や服装・生活等について、養護教諭からはアレルギー調査についての話がありました。その後、各地区に分かれ、4月の下校時のお迎え当番や下校指導の当番を決めました。

新1年生は、まず、5年生のお兄さん・お姉さんに学校内を案内してもらいました。次に、山口南警察署のおまわりさんに、横断歩道の安全な渡り方を教えていただきました。最後に、1年生から、「たぬきの糸車」の読み聞かせをしてもらい、「にんじやりばんばん」のダンスと一緒に踊り、折り紙で作ったにんじやの手裏剣をプレゼントしてもらいました。

入学をみんな待ってるよ！！

3・4・5月の行事予定



3 月	4 月
1 日 (日) スプリングコンサート (吹奏楽部)	8 日 (水) 始業式
3 日 (火) 学校運営協議会	9 日 (木) 入学式
4 日 (水) 6年生を送る会	10 日 (金) 学友区児童会
14 日 (土) 小郡教育特別講演会 (小郡ふれあいセンター)	14 日 (火) 2～6年参観日、学級懇談会
18 日 (水) 6年生給食終了 お別れ式(1～3・6年)	15 日 (水) 1年生給食開始
19 日 (木) 卒業証書授与式(4～6年) 家庭学習日(1～3年)	17 日 (金) 眼科検診
23 日 (月) 小郡中学校仮入学	20 日 (月) 歯科検診
25 日 (水) 5年生以下給食終了	21 日 (火) 全国学力学習状況調査6年
26 日 (木) 修了式	22 日 (水) 家庭訪問①
31 日 (火) お別れ式	23 日 (木) 家庭訪問②
	24 日 (金) 家庭訪問③
	27 日 (月) 家庭訪問④
	28 日 (火) 家庭訪問⑤
5 月	
1 日 (金) 参観日、PTA総会	

※予定ですから変更の可能性もあります。